

# としま区議会だより

豊島区議会事務局 豊島区東池袋1-18-1 03(3981)1453 http://www.city.toshima.lg.jp/kugikai

## 平成20年第4回定例会

### 豊島区生活安全条例(一部改正)を可決

平成20年第4回定例会は11月28日に開会され、会期を12月12日までの15日間と決定しました。初日は、まず報告1件を了承した後、区長から提出された議案15件を所管の委員会に付託しました。

12月2日及び3日は、11名の議員が一般質問を行いました。最終日の12月12日には、初日に区長から提出された議案のうち、9件を賛成多数で、6件を全会一致で可決しました。次に、区長から追加提出された議案3件を所管の委員会に付託し、議員提出議案の意見書5件のうち、1件を賛成多数で、4件を全会一致で可決した後、委員会審査のために本会議を休憩、再開後の本会議において、区長から提出された議案3件のうち、2件を賛成多数で、1件を全会一致で可決しました。さらに、教育委員会委員の任命についての議案が区長から提出され、賛成多数で可決しました。請願・陳情については、3件を採択、4件を不採択、44件を閉会中の継続審査としました。

#### 可決した議案等

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(一部改正)

図書館サービスの充実・発展を図るため、図書館運営専門員を設置し、その報酬を定めるものとす。(関連記事4面)

#### 豊島区生活安全条例(一部改正)

暴力団等の排除に関する区民等・事業者及び共同住宅等所有者等の責務を定めるほか、規定の整備を図るものとす。

安全で安心なまちを築いていくため、環境を整備するとともに、暴力団等解除条項を含む売買、賃貸契約締結の推進を図ります。(関連記事4面)

#### 池袋本町二丁目住宅新築工事請負契約

建物の老朽化が進んだ池袋本町二丁目住宅を、新たに福祉住宅・区営住宅として新築します。契約金額は2億6千40万円、条件付一般競争入札により、渡邊建設株式会社と新築工事請負契約を締結するものとす。

#### 意見が分かれた議案

○は可決に賛成 ×は可決に反対 -は棄権

件名	結果	会派等					
		自民党豊島区議団	民主・区民	公明党	日本共産党	豊島無所属	行革一〇番
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区地域区民ひろば条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区立区民集会所条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区立心身障害者福祉センター条例(一部改正)	可決	○	○	○	○	○	×
豊島区立知的障害者援護施設条例(一部改正)	可決	○	○	○	○	○	×
豊島区立子どもスキップ条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区立学童クラブ条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区立保育所条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	-	×
平成20年度豊島区一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	×	×	×
池袋駅周辺地域の都市再生緊急整備地域の指定を求める意見書	可決	○	○	○	×	×	○
職員の給与に関する条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
幼稚園教育職員の給与に関する条例(一部改正)	可決	○	○	○	×	○	○
豊島区教育委員会委員の任命について	可決	○	○	○	×	○	○

#### 豊島体育館耐震補強及び改修工事請負契約(一部変更)

工事の一部変更に伴い、契約金額を3億3千180万円から3億5千472万1千500円に増額するものとす。

#### 負担付き譲与

東京都より、都営西果鴨二丁目第2アパートについて、負担付き譲与を受領するものとす。

#### 平成20年度補正予算

一般会計補正予算(第3号)は、補正予算額12億7千602万3千円で、補正後の予算総額が92億9千98万8千円となるものとす。

#### 豊島区教育委員会委員の任命

日高芳一教育長の任期満了に伴い、新たに任命の同意を求めるとす。

#### 了承した報告

教育委員 三田一則

#### 専決処分の報告

要町三丁目59番先の区が管理する雨水排水管の導水管破損に關連する事故について、和解をするものとす。

#### その他の議案

- 豊島区地域区民ひろば条例(一部改正) ●豊島区国民健康保険条例(一部改正) ●豊島区立区民集会所条例(一部改正) ●豊島区立心身障害者福祉センター条例(一部改正) ●豊島区立知的障害者援護施設条例(一部改正) ●豊島区立住宅条例(一部改正) ●豊島区立学童クラブ条例(一部改正) ●豊島区立保育所条例(一部改正) ●職員給与に関する条例(一部改正) ●幼稚園教育職員の給与に関する条例(一部改正) ●職員の退職手当に関する条例(一部改正)

#### 意見書(要旨)

固定資産税・都市計画税の減額措置、軽減措置及び減免措置の継続を求める意見書

東京都が実施している商業地等に係る固定資産税・都市計画税の負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置等は、中小零細企業者にとって、事業の継続等に大きな力添えとなっている。仮に東京都がこれらの減額措置等を今年度限りで廃止することになれば、小規模事業者の経営や生活をさらに厳しいものとし、ひいては地域社会の活性化、日本経済の回復に大きな影響を及ぼすことにもなりかねない。

#### 大麻取締法の改正を求める意見書

大麻は、「マリファナ」等の俗称でも呼ばれ、吸引により幻覚や妄想などの健康被害を生じさせ、一度使うとやめられなくなる依存性を持ち、いずれは覚醒剤や麻薬使用につながる危険性が非常に高い、一般には使用が禁止されている薬物である。しかし、現行の大麻取締法では、大麻の所持や譲渡、栽培を禁じているものの、吸引などで使用した場合には罰則規定がなく、また大麻の種子はそもそも法律の規制対象外となっている。この法制度と現状の乖離が、大麻汚染を促し、深刻化している根本的な原因であると言わざるを得ない。

#### 池袋駅周辺地域の都市再生緊急整備地域の指定を求める意見書

豊島区は、日本一の高密度都市の中心地域として、国際競争力のある世界都市への転換が急がれているが、いまだ、都市再生緊急整備地域の指定がなされていない。

#### 周産期医療体制の充実を求める意見書

豊島区議会は、政府に対し、安心して子どもを産むことができるよう、次の事項について速やかに対策を講じられるよう強く求める。

一、産科・救急科等の医師不足を解消するための医学教育、医師臨床研修制度の見直しや報酬を含めた医師の勤務環境の改善、女性医師の勤務継続等の支援策を早急に実施すること。二、看護師・助産師等、他の職種を含めた医療従事者の地位の向上と勤務環境の改善策を充実すること。三、医師の確保とあわせて、総合周産期母子医療センターのM F I C U (母体・胎児集中治療管理室) 及び N I C U (新生児集中治療管理室) のベッド数を低体重児、重度の障害児の増加と入院期間の長期化など、新生児の実態に合わせ、なお一層の増加を図ること。四、総合周産期母子医療センターを中核とする周産期医療ネットワークの整備や地域の分娩施設等と高次医療施設との連携強化等により周産期医療体制をさらに充実すること。(厚生労働・文部科学・少子化・男女共同参画担当大臣あて)

現在、池袋駅周辺地域は、池袋駅東西デッキ構想の推進に伴って、民間による都市開発事業の機運が高まりつつあり、また、豊島区庁舎の移転と移転後の跡地活用等、都市再生の拠点となる土地利用転換が見込まれている状況にあり、指定基準を十分に満たしているものと考えている。豊島区議会は、池袋駅周辺地域の早急な都市再生緊急整備地域の指定を強く要望する。(内閣官房長官・東京都知事あて)



どもスキップの常勤職員増員を。区長 (1)慎重に判断(2)可能な限り返済を行っていく(3)枠配分方式を堅持(4)計画は撤回しない。派遣労働者は適法に導入(5)生活福祉課は係長を増員、スキップ常勤職員増員の考えはない。

問 区民生活を保障する施策の充実について、日本共産党区議団は、金融危機・物価高騰から生活と営業を守る緊急の申入れを行った。しかし、区は黒字決算で財源があるにもかかわらず、区民サービスに還元していない。

問 補正予算で商工融資事業25万円を計上するだけでは支援策として不十分。景気悪化による影響の認識が甘すぎるのでは(2)信用保証料全額補助等、柔軟な緊急の融資制度の創設を(3)中小企業への直接の支援策について、

①区内共通商品券発行の10%分補助など、商店街支援策を緊急に取り組み(2)区有施設の物品購入等、中小企業の仕事を増やし、営業を応援すべき(3)生活保護の入浴券支給は、ただちに60枚に戻すべき(4)低所得者の支援策について、①生活保護受給者へ見舞金の特別支給を②低所得者向けの貸付制度創設を。

副区長 (1)深刻な影響は十分認識(2)本補正による次年度拡充分3千800万円の予算措置は決して少ない額ではない(3)即効性のある対応策を検討(4)区内中小企業を支援するよう周知(5)現行の30枚支給継続が妥当(6)復活は考えていない(7)生活保護で対応。



商店街支援策の課題は

問 住宅対策の抜本的拡充について、(1)先示された住宅マ

タープラン(素案)での公営住宅供給計画は、区営住宅増床2戸・区民住宅ゼロなど、区民の実態に見合った供給ではない。区民需要を反映し、公営住宅を増設すべき(2)子育て世帯への「ファミリー世帯の住み替え家賃助成」の相違は。また、来年度はより対象を広げた支援を実施すべき。

副区長 (1)今後検討(2)月額所得が、前者は15万8千円以下、後者は60万1千円以下等。住宅対策等は総合的な対応で推進する。

問 長崎三丁目児童遊園をこれまでと同様に利用できるよう、区が最後まで責任を持って交渉を続けるべき。土地所有者との話し合いの状況と今後の対応は。

区長 精神的に交渉を重ね、児童遊園地購入等の案を提案。交渉がまとまったら、同地を公園として永続性を担保できるように、都市計画公園としていきたい。

### 「今後の豊島区」重点政策」に

豊島無所属  
日野 克彰

問 景気減速が各方面から指摘される中、来年以降の税収減の現時点での予測・認識は。また、将来のさらなる税収減に備えるためにも、LRTや東西デッキ等、大きな公共投資を伴う都市再生等の重点施策は見直すべき。

区長 財政調整交付金は約16億円の減収になると予測。現在の補助制度等が大きく変わらないうり、都市再生施策へのこれまでの方針を見直す考えはない。

問 今後の重点施策について、(1)【教育】23区の教育費に、各区予算から有意項目を抽出・比較する独自分析を行った。全予算に占める教育費の割合では

23区中19位。予算面での一層の重点化が必要では(2)【環境】大規模投資が必要なハード重視の事業ではなく、環境マネジメントシステム等、投資対効果が明確な施策に集中すべき(3)【IT】情報システム見直しに当たっては、ITそのものの最適化ではなく、現行の業務プロセスを見直しを中心的課題と考えるべき。

副区長 (1)創意工夫を重ね、より効果的な予算編成に取り組む。プロジェクトの基盤整備等であり、直接財政負担を負うものではないと認識。今後も、条件整備等へ粘り強く取り組んでいく。

教育長 (1)創意工夫を重ね、より効果的な予算編成に取り組む。プロジェクトの基盤整備等であり、直接財政負担を負うものではないと認識。今後も、条件整備等へ粘り強く取り組んでいく。

政策経営部長 (3)現状の業務プロセスを十分に分析し、業務に合った最適なシステムを導入。

### 「今後の豊島区」重点政策」に

一行軍一〇番  
五十嵐みのる

問 政務調査費領収書の保存期間は、15年から19年までの5年間だが、公開されているのは議長への提出義務が条例に明記された18・19年度のみ。それ以前の3年間の領収書2億円分は領収書不存で非公開となっている。確かに領収書は議長に提出されているが、会派の経理担当者が保管していることは認識しているのだから、これを持

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

副区長 (1)推計値の段階で19年は0・82。国は1・34、都は1・05で、国・都・区とも、減少していたが、ここ2年は段々増えている(2)社会保障を初めとする既存の社会的制度の設計変更や、会社のあり方、働き方を含めた経済的な課題への対応、家族意識やライフスタイルといった個人の生き方に変化をもたらしていると考え(3)21年度に少子化対策の議論のできる会議体を設ける。

問 少子化対策により出生率が上がり、子どもが増えたとしても、学力・人間性の両面においてしっかりと教育することが重要。特に学力低下が叫ばれる中、公教育の再生について、区独自のカリキュラムや学習指導要領の検討により、さらなる学力の充実に努めるべき。

教育長 教師が自信と誇りを持って公立学校の教育を充実させていくことこそが真の教育改革。今後とも、校長のリーダーシップの下に、教員の指導力を高め、地域から信頼される学校づくりを、より一層取り組んでいく。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

### 世代間のバランスが 取れ、活気満ちあふれる豊島区を 目指して

刷新の会  
古坊 知生

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

### 豊島区へ 強く優しい

自民党豊島区議団  
磯 一昭

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

### 防災対策について、(1)耐震

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

### 安心のもとに子ども 達が生まれ、育つ都 市であるために

民主・区民  
永野 裕子

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

### 妊産婦へのサポートは

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。

問 少子化対策について、少子高齢化が進み、医療や介護の現場で様々な問題が表出してきた。早急かつ真剣に少子化対策を講じる時が来ている。(1)本区の合計特殊出生率はどのくらいで、国や都と比較してどのようになっているのか(2)その事実に対して、どのような問題意識を持っているか(3)少子化問題に対する検討会議を即刻立ち上げるべき。



防災対策は



妊産婦へのサポートは

策を(4)子どもたちが問題を抱えてしまったときの相談体制は(5)ネットスキルの学校での対応と、保護者への啓発を(6)ITリテラシー・情報モラルに関する教育の充実を(7)現状の把握と関係各所連携による総合的な対策を。

【教育長】(1)学校や家庭に対して、具体的な対応の仕方や適切な実態把握ができる対策が必要(2)学習用パソコンにフィルタリングの措置を実施。家庭用パソコンを含め、機能設置の啓発を行う(3)東京都教育委員会が学校非公式サイトの監視システムの導入を検討。その動向を見据え、サイトの監視と削除の強化に取り組む(4)日頃から、教師に相談できる雰囲気づくりを大切にしていく(5)情報モラルに重点を置いて教員研修と関係機関との情報交換に取り組んでいる。地域や家庭の連携のあり方を踏まえ、教員のスキルアップに努める(6)情報モラルを身に付けることは極めて重要。学校が地域や家庭と連携し、ITリテラシー教育などの充実が図られるよう支援する(7)子どもたちの実態把握が不可欠。学校や地域、関係機関等と連携し、対策を強化する。

【問】子どもの環境リスクへの脆弱性に着目した環境保健施策の実施を。

【池袋保健所長】健康への環境リスクの課題を認識し、基礎自治体としていかにあるべきか検討。食品などに含まれる化学物質のリスクの情報提供を、国や都のホームページにリンクさせるなどの対応をしていく。

【問】中高層集合住宅の建築に関する条例改正は、防災や町会等の地域コミュニティのそれぞれの実態を踏まえ、慎重に進めるべき。

【都市整備部長】改正案では、事業者や地域住民に新たな負担が生じる。条例改正の目的、意義等の議論を深め、実効性のあるものにする必要があると認識。

### 未来に希望の持てる豊島を 目指して!

公明党 西山陽介

【問】温暖化対策について、(1)住宅の省エネ環境性能を区民が評価・入手できる仕組みを導入すべき(2)新エネルギーや省エネルギー機器の導入に対する支援・助成の具体策は(3)カーボンフットプリントの周知等に取り組むべき(4)エコポイント事業の区民への周知は(5)熱中症への取り組みについて、①熱中症の症例と予防情報の周知は②湿球黒球温度による熱中症指標情報の活用をすべき(6)友好姉妹都市との環境サミットの考えは(7)高密度都市同士の会議体を模索すべき(8)環境学習について、①環境都市豊島を担う人材育成を目指すべき②学校活動における環境負荷削減を推進すべき③クールアーススクールへの取り組みは。

【問】国民健康保険について、(1)無保険となつていない子どもたち、資格証・短期証でなく、健康保険証をただちに交付すべき(2)区民のくらしが困窮しているなか、来年度保険料は値上げすべきではない(3)訪問等を行い、区民の生活実態を把握する努力をすべき。資格証発行はただち

【問】子どもに在る世帯でも、資格証発行はやむを得ない。引き続き特別な事情の申し出があれば、適宜、短期証を発行する(2)保険料は上がる可能性がある(3)資格証の発行をやめることは困難。訪問等、適宜、実態把握に努めていく。

【副区長】(4)本来、各自が負担すべきものと認識している。

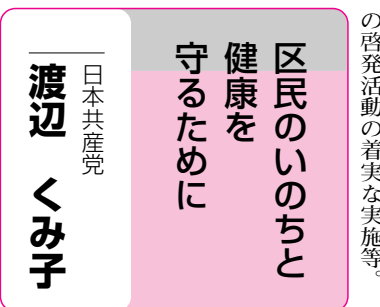
【問】高齢者の医療について、(1)後期高齢者医療制度は、高すぎる保険料、年齢で医療給付を差別する悪法であり、国に廃止を求め(2)65歳から74歳の国民健康保険料の年金天引きは中止せよ(3)インフルエンザ予防接種無料化をただちに実施すべき。

【副区長】(1)廃止を求める考えはない(2)09年10月から導入(3)財政状況をふまえ、検討課題とする。

【問】主として生活保護受給者を対象とした生活習慣病予防健診について、最寄りの医療機関での受診や訪問健診等の体制の確保を。副区長 ただちに直視は考えていないが、検討課題とする。

【問】都立大塚病院における周産期医療と障害者・児医療について、(1)医師・看護師等の大幅な増員など、都に強く働きかけを(2)小児精神医療だけでなく、青年の精神医療が行えるよう体制の拡充を含め、都へ要望すべき。

【副区長】(1)都の取組みの中で、必要な人員は確保・配置されるものと認識(2)大塚病院との意見交換の場で、必要なことは要望。



環境情報誌「エコのわ」

【問】国民健康保険について、(1)無保険となつていない子どもたち、資格証・短期証でなく、健康保険証をただちに交付すべき(2)区民のくらしが困窮しているなか、来年度保険料は値上げすべきではない(3)訪問等を行い、区民の生活実態を把握する努力をすべき。資格証発行はただち

【問】子どもに在る世帯でも、資格証発行はやむを得ない。引き続き特別な事情の申し出があれば、適宜、短期証を発行する(2)保険料は上がる可能性がある(3)資格証の発行をやめることは困難。訪問等、適宜、実態把握に努めていく。

【副区長】(4)本来、各自が負担すべきものと認識している。

【問】高齢者の医療について、(1)後期高齢者医療制度は、高すぎる保険料、年齢で医療給付を差別する悪法であり、国に廃止を求め(2)65歳から74歳の国民健康保険料の年金天引きは中止せよ(3)インフルエンザ予防接種無料化をただちに実施すべき。

【副区長】(1)廃止を求める考えはない(2)09年10月から導入(3)財政状況をふまえ、検討課題とする。

【問】主として生活保護受給者を対象とした生活習慣病予防健診について、最寄りの医療機関での受診や訪問健診等の体制の確保を。副区長 ただちに直視は考えていないが、検討課題とする。

【問】都立大塚病院における周産期医療と障害者・児医療について、(1)医師・看護師等の大幅な増員など、都に強く働きかけを(2)小児精神医療だけでなく、青年の精神医療が行えるよう体制の拡充を含め、都へ要望すべき。

【副区長】(1)都の取組みの中で、必要な人員は確保・配置されるものと認識(2)大塚病院との意見交換の場で、必要なことは要望。

【問】子どもに在る世帯でも、資格証発行はやむを得ない。引き続き特別な事情の申し出があれば、適宜、短期証を発行する(2)保険料は上がる可能性がある(3)資格証の発行をやめることは困難。訪問等、適宜、実態把握に努めていく。

【副区長】(4)本来、各自が負担すべきものと認識している。

【問】高齢者の医療について、(1)後期高齢者医療制度は、高すぎる保険料、年齢で医療給付を差別する悪法であり、国に廃止を求め(2)65歳から74歳の国民健康保険料の年金天引きは中止せよ(3)インフルエンザ予防接種無料化をただちに実施すべき。

【副区長】(1)廃止を求める考えはない(2)09年10月から導入(3)財政状況をふまえ、検討課題とする。

【問】主として生活保護受給者を対象とした生活習慣病予防健診について、最寄りの医療機関での受診や訪問健診等の体制の確保を。副区長 ただちに直視は考えていないが、検討課題とする。

【問】都立大塚病院における周産期医療と障害者・児医療について、(1)医師・看護師等の大幅な増員など、都に強く働きかけを(2)小児精神医療だけでなく、青年の精神医療が行えるよう体制の拡充を含め、都へ要望すべき。

【副区長】(1)都の取組みの中で、必要な人員は確保・配置されるものと認識(2)大塚病院との意見交換の場で、必要なことは要望。

## 委員会の主な動き

### 豊島区生活安全条例(一部改正)は可決に

【豊島区生活安全条例(一部改正)は、「条例改正により、区・区民・共同住宅所有者等が一丸となって、暴力団排除に向けた気持ちの表れを強く押し出すべき」との意見から、全会一致で可決することとしました。

### 総務委員会

【特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例(一部改正)は、「図書館の報酬と非常勤の職員との意見に一致し、採決の結果、可決することとしました。

### 固定資産税・都市計画税の減額措置、軽減措置及び減免措置の継続等を求める請願3件は採択に

【採択としたもの】3件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

### 区民厚生委員会

【区民厚生委員会付託分】4件

の意見に分かれ、採決の結果、不採択とすることとしました。

- 「しいの実保育園(夜間学童保育所)事業認可についての陳情」は、「議会に求めるものが不明で判断できない。継続」と「陳情」は、「ニーズはあると思うが、事業認可制度からみて、今後の実績から見極めるべき。継続」との意見から、全会一致で継続とすることとしました。

### 請願・陳情の審議結果

【新規付託分】既付託分

### 採択としたもの

3件

### 不採択としたもの

4件

### 継続審査としたもの

44件 (新規付託分1件のみ記載)

件名	派等						
	刷新の会	行軍一〇番	豊島無所属	日本共産党	公明党	民主・区民	豊島区議団
路上生活者の為に公共施設の冬期開放等についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成
豊島区図書館制度等についての陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成
区立保育園のさらなる民営化の陳情	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成	不採択に賛成
廃プラ焼却による温室効果ガス発生を減らすための陳情	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査
しいの実保育園「夜間学童保育所」事業認可についての陳情	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査	継続審査

### 本会議で意見が分かれた陳情

【区立保育園のさらなる民営化の中止を求める陳情】は、「事業認可は財政効果が大きく、意義深い。不採択」と